



ひだまりの里だより

2019年 3月

尼崎医療生協
介護老人保健施設
ひだまりの里
電話/06-4962-5920



大規模災害避難訓練

3/11(月)14:00 南海トラフ地震を想定して、生協病院とひだまりの里合同で避難訓練を行いました。



①揺れが収まるまで、身の安全を守ります。



②デイケアでは、座って頭を隠して身の安全を守っています。



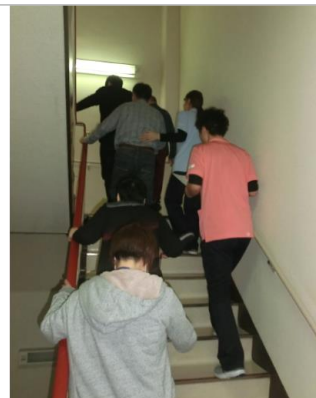
③揺れが収まるとデイケアではフロアに誘導して集まります。



④入所フロアでも、利用者様をフロアへ誘導して集めます。



⑤職員は、今後の対応を確認し合い、それぞれの担当に分かれて対応します。



⑥津波が来る前に、デイケア利用者を3階以上に誘導します。



⑦歩けない利用者様は職員が救護用具を使用して、寝て貰いながら階段を上って避難して行きます。



⑧入所フロアでは、みんな落ち着いて待機してくれていました。



⑨やけどを負った想定の方には、看護師が手当てをしています。



⑩生協病院からも、重症度や緊急度を示すトリアージタグを付けた患者様が次々とひだまりの里へ送られてきます。医師が状態確認し、看護師が手当てをしていきます。



デイケアより



デイケアでは、手作業の一環で『ひな祭り顔出しパネル』を作成しました。作成した顔出しパネルを使って、利用者の皆さん一人ひとり写真を撮らせて頂きました。皆さん素敵な笑顔ですね♪

また、毎月デイでは様々な壁紙を製作されています。

ひだまりにお越しの際にはぜひ2階に見に来てくださいね。



ひだまりの里では、介護士・看護師・リハビリ・ケアマネージャー・相談員等多職種の職員が集まり、定期的に勉強会を行っています。

2月20日ひだまりの里に生協病院の緩和病棟看護師さんをお招きし、『緩和ケアカフェ』を行いました。

ひだまりの里でも入所フロアは看取り対応も行っており、利用者様の日々の変化に戸惑う事や対応に悩む場面、どう向き合って接して行った方がいいのか等職員も試行錯誤しながら対応しています。そんな不安や聞きたかった事をみんなで話し合いました。

経験豊富な緩和病棟の看護師さんの助言や傾聴により、この勉強会を通して視野が広がったり悩みが薄らいだり...とても貴重な勉強会でした。

ひだまりの里勉強会 緩和ケアカフェ

